

KOSEN CAFÉ2019

OPEN : FRI 18:30~19:30

高専カフェって？

福井高専の教員が、自身が研究する専門分野の話を地域の一般の方向けに分かりやすく、様々な形式でお話しするものです。

授業では取り上げないような裏話も盛り込んで、楽しくお話しします。

日時 : 10月~1月の第2金曜日 18:30~19:30
場所 : 福井工業高等専門学校 図書館2階
コミュニティプラザ
対象者 : 地域の中学生・社会人の方
定員 : 20~30名程度
参加費 : 無料

お問い合わせ先

福井工業高等専門学校 地域連携テクノセンター
〒916-8507 福井県鯖江市下司町

Tel : 0778-62-1881 Fax : 0778-62-2597

メールアドレス : techno@fukui-nct.ac.jp

=CAFÉ MENU=

2019年10月11日(金)

『数字からみる身近な経済学』

柳原 祐治 教員

数学が苦手だったり嫌いだったりする人が多い昨今の世の中ですが、「数字をみる」ということがいかに大切かというお話をしたいと思います。数字をみたり比べたりすることにより、身近で大切な経済の実像が、よくみえてくることがありますので、そのような例をいくつか紹介したいと思います。直感やイメージに左右されずに、物事を考えるためのきっかけにして頂ければ幸いです。

2019年11月8日(金)

『ライフワークとしての研究のすすめ』

藤田 卓郎 教員

高専教員は、各自が自身のテーマにもとづいて研究をしています。「研究」というと、堅苦しく聞こえますが、日々の生活の中に知的探求の要素を取り入れることで、充実した毎日を送れるようになって考えています。そこで、高専教員の事例を参考にしながら、研究生活を楽しく気軽に取り入れる方法についてお話しします。日々のライフワークとして、小中学校での自由研究のヒントとしても参考になれば幸いです。

2019年12月13日(金)

『アマチュア野球界をとりまく 現状について』

青木 宏樹 教員

野球は人気の高いスポーツですが、昨今は子ども達の野球離れが叫ばれています。その為、野球の競技人口の拡大を目的に日本高野連等が主導して幼児や小学生を対象としたティーボール(台上のボールを打つ)教室が開催されています。また、少年野球では選手への暴言や罵声をなくし、選手ファーストを目指すチームもみられるようになりました。このようなトピックを紹介し、野球界の将来についてお話ができれば幸いです。

2020年1月10日(金)

『メルロ＝ポンティ思想紹介 -哲学と絵画・対話-』

佐藤 勇一 教員

20世紀の現象学者メルロ＝ポンティの思想を、哲学と絵画の対話を中心に紹介するとともに、最近論者が関心を抱いているp4c(子どもの哲学)という哲学対話について、「色」「線」や「空白」の観点から考察します。哲学以外の領域との対話を通じて新たな哲学を形成したメルロ＝ポンティ哲学の一端に触れる事で、絵画作品について考察を深めるとともに、哲学をより身近に感じる機会にさせていただければ幸いです。